

げすいせうしんぶん 下水道新聞

下水道は、

いつからあるの？

まちからおくの川や海に下水を流す方法は、な
ん千年もむかしの人たちもふうして、いろいろな
仕組みを考えていました。しかし、そのころは、自然
の力だけでよくれた水がきれいになったものでは
ず、人が使つてよくれた水をきれいにするとい
う考えがなく、水はそのまま川や海に流されました。



うになって、そのよくれた水が近くの川や海に流さ
れました。とてもたくさんよくれた水が、川や海
に流されたので、自然の力ではきれいにすることが
できなくなつてしまい、まちの近くの川や海は、と
てもよごれてしまいました。そんな川の水を飲み水
に使つていたので、たくさんの方が病気になるまし
た。そこで、「人が使つてよくれた水を、きれいに

発行
浜松市上下水道部
下水道工事課
浜松市住吉五丁目13-1
TEL053(474)7524
E-mail: gesuiken@city.
hamamatsu.shizuoka.jp
平成18年9月10日
(下水道の日)



してから川や海に流そう」と考えたむかしの人は、
水の中にいる「び生物」の力を使つて、水をきれ
いにする仕組みを考えました。

下水道の歴史

①世界の歴史

世界でもっとも古い
下水道が古代インドや
メソポタミヤで作られ
たとわれています。
(八百年くらい前)



モヘンジョ・ダロ(紀元前2000年ころ、古代インド文明の都市、現在のパキスタンの)の下水を流していた溝

まちの中にあつた下水道がこわれたり、つまつた
りして水が流れなくなつてしまいました。けれど、
当時の人たちは、それを修理しようとはしませ
んでした。下水道がなくなつちやうだ！



まちに住んでいる人は、
「おまる」を使つてうんち
をしていました。おまるに
したうんちは、大きな声で
「水にちゅういしてー」と
3回言つてから、おうちの
まどから外へすていま
した。
そのため、まちの中
の道路はとってもよごれていて、百年くらいたつと
まちでは、「ペスト」という病気が大流行しました。
この病気でたくさんの方が死んでしまいました。が、
むかしの人はどうして病気になるのか、わかりま
せんでした。

(六百年くらい前)

大きなまちの中に、少しだけ下水道がつくられる
ようになりまし。そして、その当時のフランスの
王様が、おまるにしたうんちを窓から捨てるのを
禁止しました。でも、ほとんどの人はそれまでと同
じように、おまるの中身を窓から捨てていました。

下水道おもしろぼう①

「このころは、まちの中を歩いていると、いつ、上か
らうんちがふつてくるのかわかりませんー」それで、
男の人は、頭にバケツをかぶつて、マントを着るよ
うになり、女の人は、道路のよくれたぬかるみで、服
のすそがよごれないように、「ハイヒール」をはくよ
うになったといわれています。

また、おとぎばなしのおひめさまが着ているスカ
ートは、庭のどこでもしやがめば「うんちができる」
ように、おおきくふくらんだ？ともいわれています。
いまでは、「うんちをよけるため」や「うんちをか
くすため」ではなくて、どちらも「おしゃれ」のた
めに使われるようになっています。



(四百年くらい前)

イギリスで水せんトイレが発明されました。でも、
まちの中に下水道が少ししかできていないので、ほ
とんどの人は使えませんでした。



町の中に下水道がたくさんつくられるようにな
りました。しかし、人が使つてよくれた水をそのま
ま川や海に流しているだけでした。

(百年くらい前)

まちの中のすべのおうちで下水道を使わない
といけなくなりました。それから十年くらいたつ
てから、人が使つてよくれた水をきれいにしてから
川や海に流す仕組みができました。

②日本の歴史

(何万年も前)

外国とおなじように、野山のどこでもうんちや
おしっこをしていました。

(六千年くらい前)

小さな村ができるようになり、おうちの近くに
ある川や池でうんちやおしっこしていました。(大
むかしの水せんトイレ？かも)

(千一百年くらい前)

えらい人やお金持ちの人の
おうちでは、水せんトイレが
つくられていました。(日本
で一番古い？)

そのトイレは、小川に流れ
ている水をおうちの中まで
引いてきたり、そのまま小川
の上に便所をたてたりして、
うんちやおしっこを川に流
してしまふものでした。

しかし、しばらくすると、おうちの中でおまるを
使うようになってしまい、おうちの中からトイレが
なくなつてしまいました。

(八百年くらい前)

田んぼでお米をたくさん作るようになったので、
うんちを「こやし」につかうようになりました。

(四百年くらい前)

大阪では、まちの中
に住む人が、使つた水
を川へ流すために、
下水道がつくられま
した。

うんちやおしっこ

はここには流さずに、
別に集めて「こやし」
につけていました。



太閤下水(大阪市)



大むかしの水せんトイレ



②日本の歴史(つづき)

(三百年へい前)

まちの中で住む人のうんちを集めて、農家に売る商売がはじまりました。まちの中の下水道は、雨の水や人が使ったよくれた水を川や海に流してしま

下水道おもしろばなし②



うんちのねだんは？
おとのおやさまのおやしきのうんちは、ふつうの人の5倍のねだんがついていたそうです。どうしてでしょうか？

それは、おとのおやさまは「ちそう」を食べているから、そのうんちは「いいこやし」になるだろうと思われていたのです。「こやし」を売って商売をしていた人は、おとのおやさまのうんちを見分けられたそうです。「おい」がちがうのかな？



(百年へい前)

まちにたくさんの方が集まり、あちこちに家が建てられたので、まちの中では、雨の水やよくれた水であふれてしまいました。そのことが原因で、「コレラ」という病気がはやって、たくさんの方が死にました。病気をふせぎ、まちをきれいにするために、下水道をつくって、よくれた水をまちの外へ流すようにしました。

(八十年へい前)

日本で最初に人が使ったよくれた水をきれいにしてから海に流す下水処理場がつけられました。

(五十年へい前)

まちの中に工場がいろいろあり、そこからたくさんのおよくれた水がでてきて、川や海がよごれてしまいました。そこで、国は、よくれた水をそのまま川や海に流すのではなく、下水道でよくれた水をきれいにしてから川や海に流すようにする新しいやり方(新しい下水道法)をつくらしました。

浜松市の下水道

浜松市の下水道は、昭和四十一年に市内の一部(中部処理区)で下水道が使えるようになりました。今から四十年前です。

今では、浜松市に住んでいる人の100人のうち71人が下水道を使えるようになりました。市内の9箇所の浄化センター(下水処理場)では、毎日休まず、みなさんの使った水をきれいにして、川や湖に戻しています。浄化センターで一日にきれいにしている水の量は、小学校のプールで約780杯分です。

下水道管の長さとマンホール

浜松市内の道路の下などには、約3千キロメートルの下水道管が埋まっています。この長さは、鉄道の線路で浜松から北海道の札幌を往復する距離とほぼ同じです。全国の市や町などで使われている下水道管の長さは、約30万キロメートルです。これは、地球をおよそ9周する長さです。

浜松市内には、約7万3千個の下水道のマンホールがあります。マンホールは、下水道管の中を点検したり、掃除するために使うとても大切なものです。

下水道普及率

下水道普及率とは、全体の人口のうち、どのくらいの人



が下水道を使えるようになったかを割合で、パーセント(%)で表します。

2006年(平成18年)3月末現在の浜松市の普及率は、71.4%です。
浜松市の人口約80万人のうち約57万人が下水道を使っています。
日本の普及率(全国平均)は、69.9%です。静岡県の普及率は、51.4%です。

三ヶ日浄化センター完成

10月に、三ヶ日浄化センターが完成し三ヶ日町の一部でも、下水道が使えるようになります。



三ヶ日浄化センターは、地域の生活環境をよくするとともに、浜名湖の水質をきれいにするにも役立ちます。

平成20年3月には、城西浄化センター(佐久間町)が完成する予定で、浜松市内の浄化センターは、全部で11箇所になります。



三ヶ日浄化センターの沈砂池ポンプ棟と管理汚泥棟

世界の下水道普及率 (2005年3月)	
オランダ	98%
イギリス	97%
ドイツ	93%
スウェーデン	93%
カナダ	80%
アメリカ	71%
日本	68%

下水道標語、絵画・ポスター

コンクール

市内の小学生から、標語1146作品、絵画ポスター57作品の応募がありました。最優秀賞、優秀賞の表彰式は、「下水道フェスタ(8月6日)」で行いました。

最優秀賞 下水道きれいな町の第一歩
上島小学校4年 小栗 由加吏

優秀賞

白鷺小学校4年 鈴木 気敏
三万原小学校4年 篠原 由香
泉小学校4年 平野 百花
雄踏小学校4年 新井 梨花
金指小学校4年 西尾 綾夏

入選

飯田小学校5年 杉山 美紀
北小学校4年 石本 貴子
船越小学校4年 新聞 由宣
三方原小学校4年 宮地 結香
泉小学校4年 坂本 真輝
砂丘小学校4年 橋田 桃子
雄踏小学校4年 野田 莉玖
大瀬小学校3年 橋田 由里子

絵画・ポスター

最優秀賞 金指小学校5年 山下 浩代



「わあ、きれいな川」「わあ、かわいいうさぎ」見た人の心を明るくする絵です。昔は、自然のままで美しかったのですが、今は、下水道を整備しないと美しい自然は、生まれません。浩代さんの豊かな感性が、やさしく「環境を守ろう」とメッセージをおくっています。
審査員：森 都子 先生 (元雄踏小学校校長)

優秀賞

大瀬小学校6年 水野 舞
気質小学校5年 木俣 岳志
気田小学校4年 児玉 侑芳



中川小学校3年 加藤 日菜子



西気質小学校2年 西岡 隆

入選		
井伊谷小学校6年	永田 理沙子	駿介
西気質小学校6年	上島 敬	楓
西気質小学校5年	安田 隆人	敬也
西気質小学校5年	安永 隆人	亜矢子
井伊谷小学校4年	阿形 河合	百加匠
井伊谷小学校4年	河合 野村	須部
奥山小学校4年	野村 須部	
西気質小学校3年	須部	